

2026 年 7 月 27 日

各 位

北海学園大学
札幌中央信用組合**「店舗有効活用による地域共創」と「ワクスタ (WORK×STUDY) 支援制度」
に関するお知らせ**

札幌中央信用組合（理事長：泉 融和）は、山鼻支店敷地内に山鼻支店、北海道銀行行啓通支店、そして当組合の職員用マンションで構成される「ちゅうしん山鼻ビル（仮称）」を新築しますので、下記の通りご報告申し上げます。加えて、北海学園大学との連携プロジェクト「ワクスタ (WORK×STUDY)」の利用者向け支援制度内容を決定しましたので、併せてお知らせします。

当組合では、人口減少と高齢化による「地域経済の縮小」「労働者や後継者不足」「教育機会の格差」といった地域課題に対して、本件のように幅広い主体との連携によって個々の強みを発揮したカタチでの地域共創を目指し、引き続き活動してまいります。

記

【第 1 部】店舗有効活用による地域共創**1. 札幌中央信用組合 山鼻支店建替と職員用マンションの併設****(1) 概要**

築 45 年が経過した山鼻支店の建替にあたり、容積率の余剰を有効活用し、店舗棟（3 階建）のほか、職員用マンション（4 階建）で構成される「ちゅうしん山鼻ビル（仮称）」を新築します（2027 年 3 月竣工予定）。新しい山鼻支店は、預金店舗に適した営業室と効率性を強化し、店舗棟 2 階に配置します。

店舗棟 1 階には北海道銀行行啓通支店が移転入居いたします。信用組合の所有建物内に、他の地域金融機関が共同で出店・利用するのは、全国で初めての取組みです。

地域の利便性向上と経済活性化に資するテナントを誘致し、賃料収入をワクスタ住居支援コストの一部に充当することで、支援事業の持続可能性を高めるものです。

併設する職員用マンションは、北海学園大学との連携による「働きながら学ぶ」ワクスタ (WORK×STUDY) 職員の住居支援に活用し、一人暮らしをする若者の住居費負担を軽減します。



札幌中央信用組合



北海道銀行

ちゅうしん山鼻ビル(仮称)の概要

住 所	北海道札幌市中央区南16条西8丁目 【市営地下鉄南北線「幌平橋」駅：徒歩10分、市電「静修学園前」駅：徒歩3分】
竣 工	2027年3月下旬（予定）

棟種別	フロア	入 居 構 成
店舗棟 (3階建)	2～3階	☆ <u>札幌中央信用組合 山鼻支店</u> →地域のお客様が集い、くつろげる新たな装いの店舗へ刷新します。
	1階	☆ <u>北海道銀行 行啓通支店</u> →現店舗と距離が近く、既存客にご負担を極力かけない立地で店舗リニューアルを行い、利便性向上にもつなげていただきます。
住居棟 (4階建)	1～4階	☆ <u>札幌中央信用組合 職員用マンション</u> （1LDK×23戸） →ワクスタ職員向け住居支援としても活用します。

(2) 期待される効果

- ・老朽化した店舗を建替え、預金店舗に適した営業室と効率性を強化した新たな装いの店舗へ刷新します。
- ・北海道銀行をテナントに誘致し、同一建物内に 2 つの金融機関が共同出店することで、両店舗の認知度向上とともにお客様の選択肢が増え、地域の金融インフラとしての利便性向上が期待されます。
- ・金融インフラの整備にあたって、2 つの金融機関が 1 つの建物内にほぼ同じタイミングで設備投資を図ることで、コスト負担の抑制が期待されます。
- ・「ワクスタ」のコンセプトに深く共感いただいた北海道銀行からの安定した賃料収入や金融機関同士の店舗共同化などによって、「ワクスタ」という支援事業の持続可能性は一段と高まることが期待されます。

2. 地域共創の意義と期待される効果

(1) 地域共創とは

地域共創とは、地域社会が抱える課題を解決し、持続可能な地域を築くために、多様な主体が連携して行う取り組みのことです。その目的は、地域資源を最大限に活用して、民間主導で新たな価値を創造し、地域の未来を支える仕組みをつくることにあります。

多様な主体がそれぞれの強みを活かし連携することで、人口減少と高齢化による地域経済の縮小、労働者や後継者不足、教育機会の格差といった課題に対し、単独では実現できない雇用創出、地域経済の活性化、生活環境の向上、教育環境の確保と格差是正などの成果を生み出すことが期待されます。

(2) 本取組みによる地域共創効果

- ・金融機関の集積により、商業エリアが活性化し、地域の魅力度向上が期待されます。
- ・景観に配慮した新ビルの建築と当組合の若手職員が定住することで周辺エリアの活力向上が期待されます。

【第2部】ワクスタ (WORK×STUDY) 支援制度の取組み

1. 夢を叶える、新たな進路のかたち ― ワクスタ (WORK×STUDY) ―

2027 年度入学者からの新制度で「働きながら学ぶ」を実現する北海学園大学と札幌中央信用組合の連携プロジェクトです。

北海学園大学 2 部の総合型・学校推薦型(指定校制・併設校)選抜の合格者を対象に、札幌中央信用組合のワクスタ職員(正職員)を募集します。

在学中は、通常より 1 時間短い時短勤務とし、正規雇用の安定した収入と柔軟な勤務形態により仕事と学生生活の両立をサポートします。

卒業後は、当組合で継続勤務することも他社への就職も選択可能。住居支援と学業両立支援金により、奨学金への依存度を低減し「自立進学」を応援します。

今後は、本取り組みを契機として、大学と地域金融機関が連携し、若者が地域で学び、働き、暮らし続けられる「地域共創モデル」の構築を進めてまいります。ワクスタを核とし、「地域が若者を育て、若者が地域を支える」好循環を生み出すことを目指してまいります。

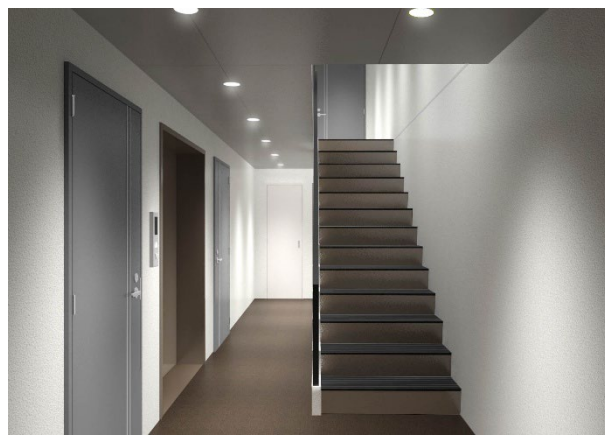
2. 支援制度内容(詳細はホームページをご覧ください)

対 象 者	・北海学園大学 2 部の総合型・学校推薦型(指定校制・併設校)選抜の合格者(2027 年 4 月入学予定)
募集内容	・ワクスタ職員(当組合の正職員) 2027 年採用募集人員 6 名
勤務時間	・8:30~16:15(1 日 7 時間、週 35 時間勤務) 在学中は残業なし
休日・休暇	・土日完全週休 2 日制・祝日・年末年始 ・有給休暇(連続・半日・時間単位・メモリアル休暇取得可)
収 入	・初任給(諸手当含む) 175,530 円 ・学業両立支援金 17,000 円 →月額合計 192,530 円 ・夏季・年末賞与(初年度は年末のみ)、燃料手当(10 月支給) ・初年度の年収は約 268 万円(諸手当・学業両立支援金・賞与含む)
そ の 他	・通勤・通学費は実費支給 ・社会保険完備
住居支援	・「ちゅうしん山鼻ビル(仮称)」住居棟(1LDK タイプ)を低額貸与(住宅手当除く実質負担 30,000 円/月) ・間取例(E-TYPE 36.95 m ² 居間 8.6 畳×洋室 4.5 畳×台所 2.2 畳) ・設備 【オートロック、宅配ボックス、エアコン・無料 Wi-Fi 設備完備、エレベーター、防犯カメラ付】 ・生活利便性の高い立地(大学へのアクセス・買物・交通利便性良好)

「ちゅうしん山鼻ビル（仮称）」の外観イメージ図



「ちゅうしん山鼻ビル（仮称）」の住居棟の内観イメージ



ユニットバス



ハウステック NJシリーズ1116



サーモスタット混合水栓



アクセントパネル
クイーンページ

3. ワクスタ職員(2027年度入組)採用スケジュール

【STEP 1】北海学園大学2部 2027年度入学選抜合格発表

- ・総合型選抜 2次選考合格発表 11/13(金)
- ・学校推薦型選抜(指定校制)合格発表 12/11(金)



【STEP 2】札幌中央信用組合 ワクスタ職員採用試験の申込み

- ・応募書類の提出(2026年12月中旬)
①志望動機書(履歴書)、②合格通知書(総合型または学校推薦型)



【STEP 3】選考(2027年1月中旬)

- ・書類選考通過者に対し、性格検査・面接試験を実施



【STEP 4】内定(2027年1月下旬)

- ・内定通知、入組承諾書の提出



【STEP 5】入組準備(2027年3月)

- ・入組前研修、諸手続き



【STEP 6】入組(2027年4月)

- ・入組式、札幌市内本支店へ配属

4. 学長コメント — 地域共創による課題解決 —

＜北海学園大学 学長 森下 宏美＞

北海学園大学2部の日本学生支援機構奨学生は、有利子貸与型奨学金(第二種奨学金)で456名です。同機構によれば、第二種奨学金における平均貸与額は336万円、平均返還年数は17年です。昨今の金利上昇により、返還総額が膨らみ、返還期間が長期化する恐れもあります。

「働きながら学ぶ」を実現する「ワクスタ WORK×STUDY」プロジェクトは、奨学金への依存度を低くし、自立進学の道を応援するものです。

札幌中央信用組合様の正職員として給与・住居支援を受け、学費や生活費の不安なく大学で学び、金融の現場で実践力を磨く、新しい進路の選択肢が提供されます。

本年6月21日開催の本学のオープンキャンパスで実施した「ワクスタ相談会」には、16組25名の来場があり、ワクスタへの高い関心と期待が示されました。

今回、札幌中央信用組合様が新築する店舗棟の北海道銀行様との共同利用も、ワクスタ職員の住居支援に資するもので、北海道の未来を支える人材の育成につながる地域共創モデルになるものと期待しております。



北海学園大学



札幌中央信用組合

5. 関係者紹介

➤ 北海学園大学について
北海学園大学は 1885 年（明治 18 年）に夜学として発足した北海英語学校を起源とし、工学部を除く 4 学部（経済学部、経営学部、法学部、人文学部）すべてに 2 部を設置。学生数は約 2,100 名、夜間部としては全国屈指の規模を誇ります。 また、1 部・2 部を合わせた学生数は約 8,400 名、卒業生は約 10 万名にのぼり、北海道最大の私立大学です（2026 年 5 月 1 日現在）。 1952 年の大学設置以来、「開拓者精神」を建学の精神に掲げ、多様な進路選択を可能にする教育環境の整備に取り組み、社会の各方面で活躍する数多くの有為な人材を輩出しています。
➤ 札幌中央信用組合について
1953 年の創業以来、札幌市を中心に地域密着型の金融サービスを提供してきた協同組織金融機関です。地域の中小企業や個人の暮らしを支えることを使命とし、73 年間にわたり「ちゅうしん」の愛称で親しまれ、信頼を築いてきました。 近年は、取引先の本業支援や地域人材の育成にも注力し、持続可能な地域社会の実現に向けた取り組みを進めています。
➤ 北海道銀行について
1951 年戦後復興の激動期に、北海道の中小企業者の声によって生まれた地方銀行です。道内最大級の店舗網を持つどさんこバンクとして、地域経済の発展と道民生活の向上に取り組んでまいりました。 行啓通支店（開設：1955 年 12 月、現店舗営業開始：1971 年 11 月）は、長年にわたり地域のお客さまにご愛顧いただいておりますが、老朽化とお客さま用駐車場不足などの課題を抱えておりました。 このたびの「ちゅうしん山鼻ビル（仮称）」への移転により、利便性の高い店舗環境を整備し、地域のお客さまにより良いサービスを提供してまいります。

【お問い合わせ先】

札幌中央信用組合

経営企画室 担当：左近・相澤 TEL：011-231-8136

北海学園大学

事務部 担当：片野 TEL：011-841-1161（内 2130）